



## ～ 自他共栄～ NO.42

2025年6月8日

発行責任者 根岸 大智

編集責任者 情 宣 部

2025年度夏季手当満額獲得闘争  
全国の青年部員の声を会社経営陣にぶつける！！

# 青年部本社要請行動を実施！！

6月6日、全国青年部は本社会議室において、夏季手当満額獲得に向け本社要請行動を行いました。

冒頭、根岸青年部長が要請文を読み上げ、「改善が見通せない要員不足のなか、鉄道貨物輸送の社会的使命を果たし、安全・安定輸送を担ってきた青年部員の奮闘に対し、昨年度の業績を理由に手当抑制の考え方は納得いくものではない。将来にわたりJR貨物で希望を持って働き続けられるよう、夏季手当満額回答という目に見える形での誠意ある回答を強く要請する」として要請行動に入りました。要請内容の大筋は以下の通りです。

- ・通運情報やカーゴニュースの記事で、犬飼社長が「社員の頑張りにより逆境を跳ね返すことができた。」と述べており、今夏季手当に対する青年部員の期待が大きい。第3回交渉で示されたの会社の考え方では到底納得できない！
- ・全国各地の職場で若年社員の離職が止まらない！その影響で、職場によっては作業ダイヤに変更をかけて何とか業務を回している状況である！このまま離職が続けば、通常業務すら回らなくなるのは目に見えている！
- ・若手社員の定着率が年々悪化しており、教育する側の苦労も大きい。社員の定着と技術継承を図るためにも満額回答すべき！
- ・何年経っても老朽化設備が改善しない職場で、作業に支障をきたすような中でも、安全・安定輸送に向けて懸命に努力している！その努力に対して、夏季手当満額で報いるべきだ！

会社経営陣は、職場の青年部員の声を真摯に  
受け止め、夏季手当満額回答の英断を下すべきだ！！